

会 議 録

会 議 名	第12回八王子市子ども・子育て支援審議会	
日 時	平成27年 3月26日(木) 午後4時00分～ 5時00分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 702会議室	
出席者氏名	委 員	井上仁会長、高橋洋副会長、池永文乃委員、内野彰裕委員、大須賀美奈子委員、岡崎理香委員、栗本正男委員、小林千里委員、塩澤伸久委員、高橋哲男委員、田口勝美委員、立石晴美委員、チャーリー磯崎委員、山口茂委員(会長、副会長、以下五十音順)
	関連所管	
	事務局	小澤篤子部長、平塚裕之課長、久間毅課長、志萱龍一郎課長、橋本盛重課長、新堀信晃課長、福田秀之館長、川上寧子主査、小池靖信主査、國井益満主査、三澤由香理主査、井垣利朗主査、永井太主査 他
欠席者氏名	青木訓行委員、鍛冶礼子委員、辰田雄一委員、柘澤章次委員	
議 題	報 告 1 給付部会審議事項について 2 子育て情報モバイルサイト「はち☆ベビ」の提供開始について 3 第3次八王子市子ども育成計画「ビジョンすくすく☆はちおうじ」パブリックコメントの実施結果及び策定について	
公開・非公開の別	公開	
非 公 開 理 由		
傍 聴 人 の 数	2名	
配 付 資 料 名	○給付部会資料 ○子育て情報モバイルサイト「はち☆ベビ」チラシ ○第3次八王子市子ども育成計画「ビジョンすくすく☆はちおうじ」(素案)のパブリックコメントの実施結果について ○第3次八王子市子ども育成計画「ビジョンすくすく☆はちおうじ」	
会 議 の 内 容	別紙のとおり	
会 議 録 署 名 人	平成27年4月30日 井 上 仁	

【井上会長】 それでは時間になりましたので始めます。

まず、給付部会審議事項について、事務局から説明をお願いします。

【久間保育対策課長】 本日の給付部会ですが、地域型保育事業の認可と、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の確認について部会の意見を伺う予定でしたが、人数が半数以上集まらず、正式な開催はできませんでした。集まっていた委員の方には詳細を説明し、不可とすべき項目はないとの回答を得ていますが、改めてこの本審議会で意見があるかどうか、お諮りしたいと思います。

(教育・保育施設の増減について説明)

(家庭的保育者事業者、小規模保育事業者、事業所内保育事業者について説明)

特段認可の可否について議論となることはございませんでしたが、苦情受付窓口のわかりやすさ、給食の安全性、園庭の代わりとなる公園へ移動するときの安全確保については徹底していただきたいという意見をいただきました。そのあたりについては注意喚起していくということで委員との間で確認したところでございます。

審議の経過は以上でございます。

【井上会長】 部会での説明に参加した内野委員から補足がありましたらお願いします。

【内野委員】 小規模保育事業はスタッフが少ないですから、保育の質の確保、向上の観点から、少ない人数でも参加しやすいような研修会の設定や、小規模保育事業者同士の連携のようなものが必要ではないか、という意見もでておりました。

しかし、先ほど報告があったような意見も併せ、対応はでき、問題ないであろうということを確認したところです。

【井上会長】 委員の皆様から何か質問等ありますでしょうか。

この地域型保育事業4園について、審議会としては、先ほど出た付帯意見を付けたうえで、認可にあたって問題ないという結論でよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

では、次は特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の確認について事務局から説明願います。

【久間保育対策課長】 利用定員について、給付の対象となる施設として適切かどうか確認するものです。

保育園及び認定こども園の保育所部分につきましては、現状、保育需要が定員を上回っていますので、認可定員をそのまま利用定員とする、ということにしています。幼稚園に

つきましては、対象が6園ございます。そのうち利用定員が認可定員を下回ったものが1園あります。この園につきましては実際の入所人員に近いところで利用定員を定めたところでございます。

【井上会長】内野委員から何かございますか。

【内野委員】今後、保育園と幼稚園とで利用定員の設定の仕方に統一性を保つルールが必要になるかもしれない、という話が出ました。

【井上会長】他の委員は何かございますか。

では、部会の委員の方々も了承しているようですので、当審議会としても了承するということでしょうか。

(「はい」との声あり)

それでは、続きまして、子育て情報モバイルサイト「はちベビ」について、報告願います。

【平塚子どものしあわせ課長】(資料「子育て情報モバイルサイト「はち☆ベビ」チラシ」について説明)

予防接種スケジュール作成とメールの2つの機能を併せて提供している自治体はまだ少なく、東京都内の市部では初の取組で、八王子ならではサービスが提供できたところです。

また、子ども家庭部のフェイスブックも2月の下旬から開設いたしました。委員の皆様には、子育て中の方に情報提供していただいたり、フェイスブックの拡散をしていただきたいと思います。これもひとつのプロモーションに結びつくかと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【井上会長】何かご質問等ございますでしょうか。よろしいですか。

ぜひ継続して更新をお願いします。

では、次に移ります。

【平塚子どものしあわせ課長】続けて私から報告させていただきます。

(資料「第3次八王子市子ども育成計画「ビジョンすくすく☆はちおうじ」(素案)のパブリックコメントの実施結果について」について説明)

【井上会長】委員の皆様から何かございますか。よろしいですか。

では、大変ご苦勞いただいた「すくすく☆はちおうじ」について説明をいただきたいと思っております。

【平塚子どものしあわせ課長】(資料「第3次八王子市子ども育成計画「ビジョンすくすく☆はちおうじ」」について説明)

特に着目していただきたいところが、本文中に掲載した33のコラムです。NPOとか、市民の方で子育てを支えてくれている様々な立場の方に書いていただき、本当に暖かいメッセージをいただくことができました。八王子の色々な人が応援してくれているのだな、ということが感じてもらえると思います。市民一丸となって盛り上げていきたいと、そういうところが表現できているかと思っています。

【井上会長】 どういうところに配付する予定ですか。

【平塚子どものしあわせ課長】 行政内部以外では、幼稚園、保育園、それから子育て応援企業、子育てひろば、子育て関連の市民団体にも送付したいと考えています。

【井上会長】 市民の方にも渡すことができる概要版のようなものは作らないのですか。

【平塚子どものしあわせ課長】 概要版も作ります。16ページほどのものを作成する予定です。

【井上会長】 委員の皆様から何かございますか。よろしいですか。

それでは、子ども・子育て支援審議会は終了といたします。